



2020.6.29 | 算数習熟度担当

習熟度別指導が始まりました

分散登校から一斉登校になり、教室が賑やかになりました。分散登校が始まった頃は、子供たちの表情も少し硬く感じられましたが、今はとても元気で笑顔がたくさん見られます。算数は、1・2年はティーム・ティーチングの授業が始まり、3年生以上では学習内容に応じて少しずつ習熟度別指導を始めています。

今年度、教科書が新しくなりました。算数の授業では、今までと同じようにデジタル教科書を使って授業をしたり、実物投影機を使ってノートや教科書などを大型モニターに映したりしています。ICTを効果的に活用し、「主体的に学習に取り組み、思考する楽しさを味わう授業」をしていきたいと思えます。



3年生

3年生は、クラスごとの授業やティーム・ティーチングで授業を始めました。休校中の課題ワークシートを使い、授業を進めました。自分の考えを表現するのが難しかったようですが、「こんな風に説明をすると分かりやすいね。」と確かめ、答えの求め方を学習しました。九九を忘れている子もいるようです。ご家庭でも繰り返し九九練習をしてみてください。6～8の段が特に間違いが多いです。「時刻と時間」の学習では、まだ〇〇分前、〇〇分後の時刻を求めるのに戸惑う姿も見られました。普段の生活の中で考えさせる場面をつくるとだんだんと慣れてくると思います。

「わり算」の学習から、初めての習熟度別指導になりました。それぞれのコースでとても熱心に学習しています。算数ルームに来ていた子は、「もっと算数やりたい。」となかなか教室に戻らないほどです。この調子で楽しんで学習してほしいです。



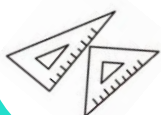
4年生

4年生は、休校中の課題ワークシートで学習した「折れ線グラフと表」の学習から習熟度別にしました。昨年度の経験もあり、習熟度別の授業を楽しみにしていた子がたくさんいました。

算数ルームで学習したグリーンコースの子供たちは、真剣に取り組み、1年前よりもさらに落ち着いていて学習意欲を感じました。「けがを少なくするためにポスターをつくるためにけが調べをする」という授業では、教科書に書かれた班の一員になったつもりで考え、「校庭や体育館ですりきずが多い」ことに気付き、自主的にノートにポスター案をかいた子が何人もいました。

先週からは「わり算の筆算」の学習に入り、オレンジコースの子が根気よく取り組む姿に感心しました。わからないからとあきらめることなく、一生懸命筆算の仕方を覚えようとしています。

- ◆のりやはさみ、コンパス、三角定規など、算数の持ち物は巾着袋に入れて教室移動をします。準備がまだの場合は、できるだけ早めをお願いします。



ノート指導について

習熟度別指導では、算数ノートを見開き2ページで1時間の授業のノート作りをするよう指導しています。まだうまくノートを使えない子もいますが、あとで見直したときに分かりやすいマイノート作りができるようになってほしいです。

右側のページが空いてしまうこともあります。練習問題をするときには3ページ目になってしまうことが多いので空きページに日付とページ数を書いて使うように声を掛けています。もったいないからとぎっしり詰めて書いてしまうと、読みにくいノートになってしまいます。上手に書いている子のノートを紹介するなどして「マイノート名人」を増やしていきたいと思えます。ノートのページが少なくなったら早めにお家の方に伝えるよう指導しています。準備をよろしくお願ひします。



★チャレンジタイム

7月のチャレンジタイムは、5年、6年です。7月8日(水)2:30~3:15です。対象となるお子さんには担任から伝え、ご家庭に連絡します。



★東京ベーシック・ドリル

2年生以上は、7月13日(月)に東京ベーシック・ドリルの診断テストを行います。前学年の学習内容のテストです。

5年生

5年生は、クラスで算数の授業を行っています。「直方体と立方体の体積」の学習では、 1cm^3 の立方体がいくつ分か考えれば体積が分かることを学びました。 1m^3 の模型を見て「 1cm^3 の立方体、何個分だろう。」と驚いていました。計算でその数を求め、体積を求める公式も覚ええました。一番難しかったのは、単位変換です。「 1L は何 ml ?」「それを cm^3 に直すと?」など、図を見れば分かって、混乱してしまった問題があり、テストで間違いが多目見られました。

「比例」では、表を見て比例しているかどうか確かめました。「小数のかけ算」の学習でも、比例の考えを使って考えられることに気付いていました。今まで習ったことを使って、小数のかけ算の答えの求め方を説明するのは難しいと感じる子が多いですが、一生懸命言葉に表し、他の子がそれに付け加えてもっと分かりやすくしていくことができました。これから小数のかけ算の筆算の学習に入ります。正確に計算できるように指導していきます。

6年生

6年生は、「対称な図形」を各クラスと算数ルームに分かれて学習しました。線対称、点対称の図形の性質やかき方を学習し、丁寧に図形をかくことができていました。

「文字と式」からは3つのコース(4グループ)の習熟度別で授業を始めました。グリーンコースでは、 x や y を使って場面を文字の式で表し、それぞれの値を求める学習の後、教科書の練習問題より少し複雑な問題にも取り組みました。

「分数のかけ算」では、「答えは分かるけど、計算の仕方の説明がうまくできない。」という子がいました。計算ができるだけでなく、どうしてこういう計算になるのかをよく理解して説明できるようになってほしいです。中には、とても分かりやすく説明している子もいるので、友達の考えをしっかりと聞いて考えることが大切です。

次回は、低学年の授業の様子もお伝えします！